

病虫害発生予察情報

1 月月報

平成 21 年 2 月 12 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

2009 年 1 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	10.4	0.6	0.0	0.3	5.4	0.9	17.5	180	68.5	115
中旬	9.9	1.1	-1.9	-1.2	4.1	0.2	3.5	21	70.5	134
下旬	10.2	1.1	2.6	3.9	6.5	2.7	143.5	963	28.7	40
平均	10.2	1.0	0.3	1.1	5.3	1.2				
合計							164.5	390	167.7	93

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上旬は平均より高く，中旬は平年並，下旬はかなり高かった。

降 水 量：上，中旬は平年より多く，下旬はかなり少なかった。

日照時間：上旬は平均より多く，中旬は平年並，下旬はかなり多かった。

<天候概況>

上旬：冬型の気圧配置となる日や高気圧に覆われる日が多く概ね晴れたが，9日は伊豆諸島を通過した低気圧により雨となり，東京では初雪(みぞれ)も観測した。

中旬：12日に伊豆諸島を通過した低気圧により，また18～20日は関東南岸を通過した前線や気圧の谷により曇りや雨となったが，その他の日は冬型の気圧配置や移動性高気圧により晴れた。

下旬：25～27日は高気圧に覆われ晴れたが，その他の日は海上からの湿った気流や低気圧により曇りや雨の日となった。特に30～31日は関東南岸を通過する低気圧により大雨となり，東京では31日に日降水量68.0mmを観測し，1月としては統計開始以来の極値を更新した。

2 作物生育概況

(1) 野菜

果菜類：促成イチゴは先月に引き続きうどんこ病、灰色カビ病の発生がみられているが、生育収量等に対しては大きな影響は出ていない。促成トマトの生育は概ね順調である。

葉根菜類：キャベツ苗の生育は順調である。ブロッコリーは一部で病害の発生もみられたが、概ね順調である。露地のコマツナは一部の地域で11月下旬の低温の影響が収量等に出ている。また、ハウレンソウの生育は順調である。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト(施設・抑制)

灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ(施設)

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

ホウレンソウ(施設)

ケナガコナダニ	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

イチゴ(施設)

灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
うどんこ病	< 多 >	発生は多かった。
ハダニ類	< 並 >	発生は平年並であった。

(2) 花きの病害虫

花き共通の病害虫

灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 島しょの病害虫

八丈島：アシタバでカタツムリ類、シロイチモジヨトウの発生が多かった。
 ルスカスでカイガラムシの発生が多かった。
 野菜類全般でカタツムリ類の発生が多かった。

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報, 発生状況, 防除方法
 などをお知らせしています。